

暮らしの科学研究所 株式会社

タイトル：快適で健康的な暮らしと環境の創造を目指して

【当研究所のご紹介】

当研究所は、2008年、福島県郡山市に設立され、今年で12年になります。事業内容は、環境対策製品の性能評価、環境測定をメインに、その他に製品開発補助、環境改善機器の開発、製造、販売などを行なっております。当研究所の強みの一つは、温度、湿度、換気回数、気流速度などの環境条件が自在に制御でき、また、任意の汚染環境が再現できる大型のステンレスチャンバーを複数（3、5、22、25、30、57㎡）を所有しており（写真-1）、様々な評価試験に対応することができることです。また、ISO、JIS、GB、AHAM、JEM、JAPOCなどの試験規格はもちろんのこと、規格に無い試験でも評価方法の開発、ご提案を行なっており、トータルソリューションとして提供できることも強みの一つです。本稿では特にご好評を頂いている3つの試験評価サービスをご紹介します。

1. 空気清浄機の除去性能評価

あらゆる汚染物質（化学物質、臭気物質、粉じん、花粉、PM2.5、微生物など）の除去性能評価に対応でき、トータル的に空気清浄機の性能評価を行なう事ができます。多種汚染物質の一括試験パック「ワンストップ評価サービス」などのお得なプランもご紹介します。

2. 粒子、気流等の可視化、解析

レーザー光源、ハイスピードカメラ、PIVアプリケーションを完備しており、目に見えない気流や粒

子の挙動などを可視化して撮影、解析することができます（写真-2）。製品開発や製品の宣材としてご活用頂き、大変ご好評をいただいております。

3. フィルタ・ろ材・マスク等の粒子捕集率、圧力損失測定（JIS B 9908など）

不織布等のろ材から業務用エアフィルタに至るまでの粒子捕集率や保持容量、圧力損失の測定を行なうことができます。



写真-2 気流に可視化

【学会・研究活動】

当研究所は、設立以来、関連する学会・委員会で学術活動を行なっております。昨年末開催された室内環境学会学術大会において、「塩化カリウムを用いた空気清浄機の集じん性能試験評価方法の検討」について発表し、空気清浄機の集塵性能評価方法として、試験粒子に塩化カリウムを用いた場合の妥当性についての実験的検討結果を報告しました。次回の学術大会は、福島県郡山市で開催されますが、学会ご参加の際は、是非当研究所にもお立寄り下さい。

最後に、当研究所は、製品評価や環境測定を通じて、皆様のニーズにお応えし、「快適で健康的な暮らしと環境の創造」に貢献していきたいと考えています。ご興味、ご関心がございましたらお気軽にご連絡ください。お待ちしております。

（暮らしの科学研究所 杉山 武文）

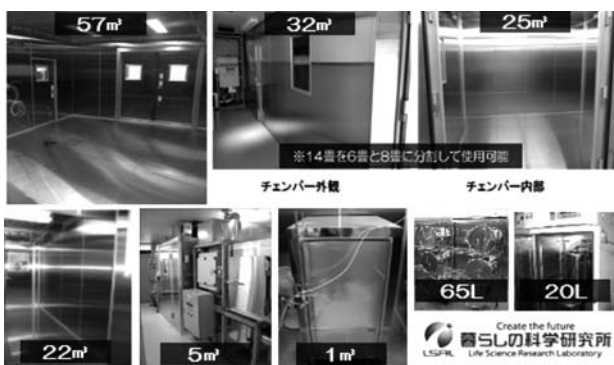


写真-1 当研究所所有のチャンバーラインナップ一例